



クロキ [黒木]

常緑 / 中高木 / 木本植物 / 在来種



科名 ハイノキ科 (APGⅢ)

特記 生長：やや遅い

葉腋に小さな白い花がまとまるように咲き、秋には実が黒く色づく。葉は光沢があり、浅い鋸歯がつく。大きさも比較的小さく、小庭園の配植に向いている。南関東地方以西の海岸付近の照葉樹林に自生する。沖縄で「クロキ」と呼ばれる植物はカキノキ科の琉球黒檀のこと。



葉



葉と花



花



実

Memo

焼いて灰をとり、染色の媒染剤に利用したハイノキ科の植物。ハイノキの'ハイ'は'灰'のこと。

お手入れカレンダー	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
🌸 花期				■									
🍒 果実											■		
🍁 紅葉													
🌱 施肥		■ (痩せ地でなければ不要)											
✂️ 剪定		■											■

好みの環境				
日当り	陽	○	○	陰
土壌	乾		○	○ 湿
寒さ	強		○	弱
暑さ	強	○		弱
潮風	強	○		弱

観賞ポイント	姿	花	葉	紅葉	黄葉	実	香
		○					

ポイント

暖かく湿気のある土壌を好み、乾燥を嫌う。根の張り方が浅いため、マルチング材などで覆うとよい。生長が遅いので管理の手間はあまりかからない。

剪定

生長が遅いので、剪定は最小限にする。前年枝の先に花をつけるため、刈り込むと花付が悪くなる。枝抜き剪定にて樹姿を整えるとよい。萌芽力も弱く、強剪定すると衰退しやすい。

病虫害

病虫害は少ない。